

選挙公報

ヨコスカ最高！と、住む人が 思えるまちへ

人口が減る → 企業が減る → 市の財政悪化

この負のスパイラルを根本的に解決するには「定住」に目を向ける必要があります。



定住者を ふやそう

そのために、
住む人の満足度日本一の横須賀へ。
住んでみたいまち日本一の横須賀へ。



住宅メーカーと生命保険会社でたくさんの人生設計に関わり、わかったこと。人が住む場所を決めるうえで重視するのは2つ。「教育」と「医療」です。わが子を通わせたい学校があれば、いい病院や介護施設があれば、お父さん・お母さんは通勤時間が30分増えても教育と医療を優先する。すべては家族愛。そんなシーンを何度も見てきました。

世界にひらかれた教育都市へ

- 横須賀教育ネットワークプロジェクト●もっと稼げる！プログラム ほか

日本一の医療都市へ

- 人生100年時代へ向けた医療・介護構想●横須賀医療をつなぐネットワーク ほか

横須賀でくらす人のために。教育には、もっとできることがあります。医療にも、もっとできることがあります。じつは問題いっぱい横須賀ですが、可能性いっぱい横須賀と考えたい。私は、住宅メーカーと生命保険会社で目に見えない将来の問題に焦点をあて対策をうつ仕事をしてきた経験をいかし、地元横須賀のまちづくりに尽くしていきます。

生まれも育ちもハイランド/津久井幼稚園卒園/栗田小学校入学/関東学院六浦小中高卒業/関東学院大学文学部英米文学科卒業/住宅メーカー入社/生命保険会社入社/横須賀青年八日会平成27～28年度会長/ハイランド在住/40歳/A型ヤギ座

詳しくはWEB <http://yokosuka-yojiro.jp>

📱📺📷 をぜひ見てください！



田中洋次郎

たなか ようじろう

よこすかは「佐藤」にまかせろ！

第三の選択を！ 横須賀改革を、前へ。

子育て世代が住みたくなる、高齢者が安心して住める、魅力ある街づくりを。

- 議員報酬・議員定数の大幅削減

— まずは議員自ら率先して身を切る、思い切った改革を —

- 中学生までの給食費・医療費無料化

— 健康で元気な子供を、より良く育てやすい環境を —

— 地産地消で「横須賀のおいしい給食日本一」を目指そう —

- 犬・猫の殺処分完全ゼロへ

— ワンちゃん・ネコちゃんの命も人間と同じ、たいせつな命 —

小池ゆりこ都知事の主宰する「希望の塾」塾生

身を切る改革、維新だからできる。 日本維新の会 公認

推薦
日本維新の会 代表
大阪府知事 **松井一郎**

日本維新の会 衆議院議員 **下地ミキオ**

推薦
日本維新の会 副代表
参議院議員 **渡辺よしみ**

前参議院議員
松下幸之助・元側近 **江口克彦**

経歴
1965(昭和40)年9月20日 市内遼浜東町生まれ・鴨居育ち 市立小原台小学校、市立鴨居中学校、県立三崎水産高校卒業
現在、日本維新の会 横須賀市議会支部長、元横須賀防衛協会 理事、(公社)神奈川県隊友会横須賀支部 特別会員
元参議院議員秘書、市民ファーストの会代表、会社顧問 他在職 市内浦上台在住

生粋のスカッ子
生まれも育ちも
ずっとヨコスカ！

三崎水産高校
(現 海洋科学高校)
卒業生

「佐藤」が変える、
チャレンジ！
横須賀改革。

佐藤しげゆきの
Facebookで
最新情報発信中！

Shigeyuki.Sato0920
佐藤しげゆき | 検索
shigeyukisato0920@gmail.com



日本維新の会
佐藤しげゆき

投票日 6月25日(日)

(選挙すべき人数：2名)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票をご利用ください。

選挙公報

なんどでもチャレンジできるまち！

人口減少、少子高齢社会。課題は山積み。変化が激しく、先の見えない時代に生まれ育った29歳の私。課題解決を誰かに任せ、見て見ぬふりして他人事にするのではなく、一人ひとりが、「じぶんごと」として捉えチャレンジできるまちを作るため、挑戦します。



横須賀の現状を...

- 【子育て】待機児童12名
- 【環境】駅前喫煙が多い
- 【行財政】市の借金は2,921億円
- 【福祉】高齢化率30%突破
- 【産業】衰退、縮小、撤退
- 【教育】学力に課題あり

こんな政策で変えていきます。

- 【子育て】保育受入定員増。保育士給与増で待遇改善。
- 【環境】路上喫煙禁止区域の拡大。
- 【行財政】議員定数削減で議会費削減。公共施設の統合。
- 【福祉】施設でも家庭でも充実した療養・介護・障害者福祉を。
- 【産業】観光の盛り上げ。高齢者の小さな起業を後押し。
- 【教育】先生が生徒と向き合う時間を増やし、学力底上げ。

ブログ、書いてます。
日々、つぶやいています。

Web: <http://katoyusuke.net/>
メール: jlmukyoku@katoyusuke.net
facebook: "加藤裕介" で検索
twitter: @katoyusukeYK



自己紹介

- 1988年 3月8日生
- 浦賀出身(浦賀小・中卒)
- 浦上台在住
- 家族: 父母弟1人
- 特技: 中国語

- 2006年 県立横須賀高校(58期)卒業 ソフトテニス部
- 2007年 吉田雄人インターンシップ生
- 2008年 南開大学(中国・天津)へ派遣交換留学
- 2010年 慶應義塾大学法学部政治学科卒
- 2012年 アクセンチュア(株)退社、復興支援のため福島に移住し、復興支援団体(一社)BridgeforFukushimaの職員として勤務
- 2014年 復興庁福島復興局政策調査官を兼任(一般職国家公務員)
- 2016年 4年半の復興支援を経て、横須賀へ戻ることを決める

加藤 裕介
かとう ゆうすけ
無所属
29歳

横須賀市政に関する考え方

- ・予算獲得に対する最大限の努力(対県、国)
- ・横須賀カレーミュージアムの建設
- ・東京オリンピック選手村・合宿地の招致
- ・人口減対策の強化
- ・企業誘致の推進
- ・若者のカップリング施策の振興



中山 あきひろ

投票日 6月25日(日)

(選挙すべき人数: 2名)

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票をご利用ください。